

令和5年度 事後評価シート

施策	25 暮らしを支える地域交通の維持と基盤整備
K G I	①重要事業成果指標の目標達成数【基準値】—（令和４年）【目標値】４項目全てで目標達成 ②1県内の主な公共交通機関の年間輸送人員(鉄軌道、一般旅客自動車)【基準値】29,883千人（令和４年）【目標値】40,656千人 ③2高速道路の整備率【基準値】81.1%（令和４年）【目標値】83.6% ④3コンパクトなまちづくりの推進に向けた都市基盤の整備率【基準値】67.9%（令和４年）【目標値】73.3% ⑤4拠点形成を支援するための道路の整備率【基準値】90.8%（令和４年）【目標値】91.3% 【参考指標】生活圏内の移動支障率【基準値】26.2%（令和４年）【目標値】22.6% 【参考指標】生活圏内から圏外の移動支障率【基準値】36%（令和４年）【目標値】31.2%

【細施策シート】						担当部局		土木部								
細 施 策		25-3	都市の機能性、安全性、利便性及び快適性の増進				施策KGI		④							
K G I		コンパクトなまちづくりの推進に向けた都市基盤の整備率														
		KGI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		時点・期間	R4年度		時点・期間	R5年度		時点・期間	R6年度		時点・期間	R7年度		時点・期間	R8年度	
		現状値	67.9	%	目標値	68.7 %		目標値	69.4 %		目標値	72.6 %		目標値	73.3 %	
					実績値	67.8 %		実績値	%		実績値	%		実績値	%	
					達成率	98.69 %		達成率	%		達成率	%		達成率	%	
					判定	未達成		判定			判定			判定		
5 年 度	要因分析 【必須】		補助事業や交付金事業（重点）による計画的な整備を図ったが、交付金事業（非重点）における内示減の影響により、目標達成には至らなかったと考えられる。													
	改善の方向性 【必須】		KGIの目標達成に向けて、整備延長を増進させるためには、交付金事業から補助事業への移行が有効と考えられることから、補助事業への移行可否を検討するとともに、補正予算の積極的な活用も合わせて検討する													